

＼処理きれないごみが発生中／

## 燃えるごみの減量にご協力をお願いします

1月の能登半島地震により、ごみ焼却場の2施設のうち1施設が被災し、残る1施設をフル稼働して焼却を行っていましたが、9月5日に2炉あるうちの1つの焼却炉で爆発事故が発生しました。

年内に復旧を予定する被災した1施設が稼働するまで、市村民の方々や事業者の皆さまには、より一層のごみの減量にご理解とご協力をお願いいたします。

※ごみ処理については、地震後にごみ処理を委託した長岡市、三条市に加え、新潟市からもご協力いただき、現有施設をフル稼働することで ごみ収集はこれまで通り行います。



### ◇燃えるごみの減量化に向けた取組みをお願いします。

『ごみ・リサイクルガイドブック』をもう一度ご確認のうえ、古紙類や紙パック、ペットボトルなどの資源ごみの分別を徹底することで、可燃ごみの減量につながります。

### ◇生ごみの水切り・乾燥を徹底しましょう。

生ごみは、約8割が水分です。水切りをすると生ごみの重さを減らすことができます。

爆発事故の原因となるものは、ごみ出しルールを守って出して下さい。

- ⚠ ガスボンベ： **収集できません。** 取扱店等へ引取りをご依頼ください。
- ⚠ スプレー缶、カセットボンベ： **必ず中身を使い切り穴をあけて、** 資源ごみ(カン)で出してください。
- ⚠ ライター： **中身を使い切り、** 不燃ごみで出してください。



今日からできること！ 今からできること！  
ごみを減らす工夫は、家庭のごみを減らすことから。